



奄建土第93号
平成19年5月2日

国土交通省道路局長 殿

奄美市長 平田 隆義



道路の中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のあったこのことについて、下記のとおり意見を提出致します。

記

1. 重点化を進める上で次の6項目を特に優先度の高い政策として考えております。
 - ① 物流拠点施設を結ぶ道路の隘路解消
本市は外海離島に位置しており、自動車等が唯一の陸上交通機関となっており、地域振興の上で港や空港など物流拠点を結ぶ国・県道の道路交通網を優先的に整備して頂きたい。
 - ② 市街地の渋滞緩和及び複線化
中心市街地の国道の一部で慢性的に渋滞を引き起こしており、渋滞解消及び災害や事故時に備え、道路の複線化のためバイパスを整備して頂きたい。
 - ③ 観光ルートとしての道路網整備
本市は亜熱帯特有の豊かな自然が数多く残っており、世界自然遺産登録や日本風景街道指定に向けて現在取り組んでおりますが、観光によって地域活性化を図るため、観光ルートとなっている国・県道の道路網を優先的に整備して頂きたい。
 - ④ 歩道のバリアフリー化と通学路の歩道網整備
高齢化社会を迎え、国・県道の歩道のバリアフリー化を進めて頂きたい。また市街地や集落間道路の市道で、通学路となっているが歩道が未整備な箇所があり、通学時の安全を確保するため歩道網の整備を行いたい。
 - ⑤ 災害に強い道路の整備
本市は台風の常襲地帯で、地形が急峻なため道路災害が頻繁に発生しており、道路防災や地域防災の観点から国・県道のトンネル整備など災害に強い道路を整備して頂きたい。
 - ⑥ まちづくりに関連する道路の整備
本市では現在中心市街地活性化のため土地区画整理事業を実施しており、事業区域内の幹線道路の整備や、まちづくり交付金による道路景観整備事業を実施していきたい。

2. 効率化を徹底的に進める上で次の3項目を重視すべきことと考えております。

- ① 他事業と施行時期の調整によりコストの縮減を図ること。
- ② 橋梁等既存の施設の計画的な維持補修を行うことにより、長寿命化を図り道路の維持管理費のコスト縮減を図ること。
- ③ 新技術・新工法を積極的に活用すること。

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見。

道路維持管理のコスト縮減を図るため、整備済の路線についてもメンテナンスフリー化について、補助事業の導入を検討していただきたい。